

みどり市と災害時協定を締結

桐生電気工事(協)

3月22日、みどり市と災害時協定を締結した。同協定は、市有施設などの電気設備が被災した場合に、同組合が復旧工事を行うというもの。

当日は、小川悟理事長がみどり市笠懸庁舎を訪れ、須藤昭男市長とともに協定書に調印した。

同組合では、平成8年に災害救助に必要な物資等の提供に関する協定を桐生市との間で結んでおり、行政との災害時協定の締結は今回で2件目となる。

優良企業表彰を受賞

高崎卸商社街(協)
東毛福祉事業(協)



協定書を掲げる須藤市長(右)と小川理事長(左)

3月27日、前橋市・県庁昭和庁舎「正庁の間」において、平成30年度群馬県優良企業表彰式が開催され、高崎卸商社街協同組合(吉濱達三理事長)、東毛福祉事業協同組合(横山順一理事長)がそれぞれ優秀賞を受賞した。

当表彰は、県内で活躍する中小企業を顕彰するため平成24年度から行われている。両組合は50社以上の応募があった「商業・サービス部門」において選出、組合組織

としては初の受賞となった。

高崎卸商社街(協)は、平成16年に全国初の住民提案型地区計画を策定し、健全な商業集積を促進しているほか、毎回3万人を超える来場者で賑わう地域密着型のイベント「上州どっと楽市」の開催実績などが評価された。

東毛福祉事業(協)は、年間18,000食という製造実績と、シニア層向け「夕食」、介護施設向けの「パック食」といった、新分野への事業拡大の姿勢が評価され、受賞に至った。

当日は、群馬県知事・大澤正明氏より受賞者代表へ表彰状と記念品が手渡された。



表彰状を掲げる吉濱理事長(右)と横山理事長(左)

新会館落成記念式典を開催

群馬県建設事業(協)

3月28日、新しい「群馬建設会館」の落成を祝う記念式典を前橋市・同会館において開催した。

新会館は、鉄骨造り3階建てで、200人収容の大ホールのほか、大小の研修室を備える。同組合が(一社)群馬県建設業協会と連携して建設した。

当日は、群馬県建設業協会創立70周年記念式典も併催され、関係者約220名が出席。人材育成の拠点となる会館の完成を祝うとともに、業界発展への思いを新たにしました。

式典で挨拶する
青柳理事長



完成した新会館